

事業関連写真



写真1: 現 LDPA 事務所(賃貸物件)の玄関。階段があるために車椅子ユーザーや足の不自由な障害者が LDPA 事務所を訪問することにも支障がある。



写真2: ハンセン氏病感染者村に住む女性の住居。義足、杖、車椅子を使っているが、家の入口には段差があり、毎日これを超えて屋外に出るために不自由である。



写真3: ハンセン氏病感染者村内にある医療クリニックの通路。通路を通して公衆トイレへ行くが、老朽化により破損しており、障害者が通るには困難である。



写真4: ハンセン氏病感染者村にある医療クリニックの入口。スロープはついているが、最下部が崩れているため、義足や車椅子で上るのは困難である。



写真5:サイタニー郡病院の入院病棟前の前に幅30cmの排水溝があり、病院利用者がこれを乗り越えて行き来するには危険である。



写真6:サイタニー郡病院の患者用トイレ。トイレの座面まで約60cmの高さがあり、障害者や高齢者が利用するには不可能なつくりになっている。



写真7:サイセッター郡病院の病棟から裏手にあるトイレへ行くための出口。急勾配な階段を下ってトイレへ行く必要があり、患者にとって非常に危険である。



写真8:サイセッター郡病院の患者にあるトイレ。手前の約20cmの段差により、車椅子に乗ってトイレへ行くことが不可能である。